



CHAPTER 31

Cisco Unity Connection 8.x での Phone View の設定

Phone View 機能によって、メッセージの検索メニューまたはメッセージの表示メニューを使用すると、Cisco IP Phone の LCD 画面に検索結果を表示できます。Phone View が有効になっていると、Cisco Unity Connection ユーザは次のタイプのボイス メッセージを検索できます。

- すべての新規メッセージ
- すべてのメッセージ
- 特定のユーザからのメッセージ
- すべての外部発信者からのメッセージ
- 特定の外部発信者からのメッセージ

Phone View は、Cisco Unified Communications Manager 電話システムの特定の Cisco IP Phone だけで動作します。詳細については、該当する要件のドキュメントを参照してください。

- 『*System Requirements for Cisco Unity Connection*』 (Release 8.x)。次の URL にあります。
http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/8x/requirements/8xcucsysreqs.html
- Cisco Unified CMBE (Release 8.x) の 『*System Requirements for Cisco Unity Connection*』。次の URL にあります。
http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/8x/requirements/8xcucmbesysreqs.html

Phone View は、Touchtone と音声認識のどちらのバージョンの通話でも使用できます。

Phone View を設定するには、次の順序でタスクを実行してください。

1. Cisco Unified CM に CTI アプリケーション ユーザを作成し、このユーザに該当するユーザ デバイスを関連付けます。使用するバージョンの Cisco Unified CM に応じた手順を参照してください。
 - 「Phone View 用に Cisco Unified Communications Manager を設定する方法 (Cisco Unified CM 6.x 以降)」 (P.31-2)
 - 「Phone View 用に Cisco Unified Communications Manager を設定する方法 (Cisco Unified CM 5.x)」 (P.31-3)
2. Cisco Unity Connection での電話システム連動のため、Phone View を有効にします。「電話システムに対して Phone View を有効にする方法 (Cisco Unified Communications Manager のみ)」 (P.31-3) の手順を参照してください。
3. ユーザに対して Phone View を有効にします。『*User Moves, Adds, and Changes Guide for Cisco Unity Connection*』 (Release 8.x) の 「Setting Up Features and Functionality That Are Controlled by User Account Settings in Cisco Unity Connection 8.x」 の章にある 「Phone View in

Cisco Unity Connection 8.x」の項を参照してください。このドキュメントは、
http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/8x/user_mac/guide/8xcucmacx.html
 から入手可能です。

Phone View 用に Cisco Unified Communications Manager を設定する方法 (Cisco Unified CM 6.x 以降)

-
- ステップ 1** Cisco Unified CM Administration で、[ユーザ管理 (User Management)] > [アプリケーション ユーザ (Application User)] を選択します。
- ステップ 2** [アプリケーション ユーザの検索と一覧表示 (Find and List Application Users)] ページで、[新規追加 (Add New)] を選択します。
- ステップ 3** [アプリケーション ユーザの設定 (Application User Configuration)] ページで、次の手順に従い、すべてのユーザ電話機への Phone View からのアクセス権を持つ CTI ユーザを作成します。
- a. [ユーザ ID (User ID)] フィールドに、アプリケーション ユーザの一意の名前を入力します。たとえば、「PhoneViewUser」と入力します。
 - b. パスワードのフィールドには、アプリケーション ユーザのパスワードを入力します。
 - c. [パスワードの確認 (Confirm Password)] フィールドに、[ステップ 3b.](#) で入力したパスワードを再度入力します。
 - d. [デバイス情報 (Device Information)] の [使用可能なデバイス (Available Devices)] フィールドの右で、[別の電話を検索 (Find More Phones)] を選択します。
 - e. [電話の検索と一覧表示 (Find and List Phones)] ページで、Phone View を有効にする電話機を選択し、[選択項目の追加 (Add Selected)] を選択します。
 - f. [アプリケーション ユーザの設定 (Application User Configuration)] ページで、Phone View を有効にする電話機が [制御するデバイス (Controlled Devices)] フィールドに表示されていることを確認します。これにより、電話機をアプリケーション ユーザと関連付けることができます。
[ステップ 3e.](#) で選択し、[使用可能なデバイス (Available Devices)] フィールドに表示されている電話機から適切な電話機を選択し、そのフィールドの下にある下向き矢印を選択して、その電話機を [制御されたデバイス (Controlled Devices)] フィールドに移動します。
 - g. [権限情報 (Permissions Information)] の下で、[ユーザ グループに追加 (Add to User Group)] を選択します。
 - h. [ユーザ グループの検索と一覧表示 (Find and List User Groups)] ページで、[標準 CCM 管理 ユーザ (Standard CCM Admin Users)] チェックボックスをオンにし、[選択項目の追加 (Add Selected)] を選択します。
 - i. [アプリケーション ユーザの設定 (Application User Configuration)] ページで、[保存 (Save)] を選択します。
 - j. [アプリケーション ユーザ情報 (Application User Information)] で、[クレデンシャルの編集 (Edit Credential)] を選択します。
 - k. [クレデンシャル設定 (Credential Configuration)] ページで、[ユーザは次回サインイン時に変更する必要あり (User Must Change at Next Sign-In)] チェックボックスがオンになっていないことを確認し、[保存 (Save)] を選択します。
- ステップ 4** 「電話システムに対して Phone View を有効にする方法 (Cisco Unified Communications Manager のみ)」(P.31-3) に進みます。
-

Phone View 用に Cisco Unified Communications Manager を設定する方法 (Cisco Unified CM 5.x)

- ステップ 1** Cisco Unified Communications Manager Administration で、[ユーザ管理 (User Management)] > [アプリケーション ユーザ (Application User)] を選択します。
- ステップ 2** [アプリケーション ユーザの検索と一覧表示 (Find and List Application Users)] ページで、[新規追加 (Add New)] を選択します。
- ステップ 3** [アプリケーション ユーザの設定 (Application User Configuration)] ページで、次の手順に従い、すべての加入者電話機への Phone View からのアクセス権を持つ、アプリケーション ユーザ アカウントを作成します。
- a. [ユーザ ID (User ID)] フィールドに、アプリケーション ユーザの一意の名前を入力します。たとえば、「PhoneViewUser」と入力します。
 - b. パスワードのフィールドには、アプリケーション ユーザのパスワードを入力します。
 - c. [パスワードの確認 (Confirm Password)] フィールドに、[ステップ 3b.](#) で入力したパスワードを再度入力します。
 - d. [デバイス情報 (Device Information)] の [使用可能なデバイス (Available Devices)] フィールドの右で、[別の電話を検索 (Find More Phones)] を選択します。
 - e. [電話の検索と一覧表示 (Find and List Phones)] ページで、Phone View を有効にする電話機を選択し、[選択項目の追加 (Add Selected)] を選択します。
 - f. [アプリケーション ユーザの設定 (Application User Configuration)] ページで、Phone View を有効にする電話機が [制御するデバイス (Controlled Devices)] フィールドに表示されていることを確認します。これにより、電話機をアプリケーション ユーザと関連付けることができます。
[ステップ 3e.](#) で選択し、[使用可能なデバイス (Available Devices)] フィールドに表示されている電話機から適切な電話機を選択し、そのフィールドの下にある下向き矢印を選択して、その電話機を [制御されたデバイス (Controlled Devices)] フィールドに移動します。
 - g. [アプリケーション ユーザの設定 (Application User Configuration)] ページで、[保存 (Save)] を選択します。
 - h. [ユーザ管理 (User Management)] > [ユーザ グループ (User Group)] の順に選択します。
 - i. [ユーザ グループの検索と一覧表示 (Find and List User Groups)] で、[標準 CCM 管理ユーザ (Standard CCM Admin Users)] を選択します。
 - j. [ユーザ グループの設定 (User Group Configuration)] ページで、[グループにアプリケーション ユーザを追加 (Add Application Users to Group)] を選択します。
 - k. [アプリケーション ユーザの検索と一覧表示 (Find and List Application Users)] ページで、[ステップ 3g.](#) で作成したアプリケーション ユーザに対するチェックボックスをオンにします。
 - l. [選択項目の追加 (Add Selected)] を選択します。
- ステップ 4** 「電話システムに対して Phone View を有効にする方法 (Cisco Unified Communications Manager のみ)」(P.31-3) に進みます。

電話システムに対して Phone View を有効にする方法 (Cisco Unified Communications Manager のみ)

- ステップ 1** Cisco Unity Connection Administration で [テレフォニー統合 (Telephony Integrations)] を展開してから、[電話システム (Phone System)] を選択します。

- ステップ 2** 変更する Cisco Unified Communications Manager 電話システムを検索します。
- ステップ 3** [Phone View の設定 (Phone View Settings)] で、[Phone View を有効にする (Enable Phone View)] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 4** [CTI 電話アクセス ユーザ名 (CTI Phone Access User Name)] フィールドに、Phone View 機能用に Cisco Unified Communications Manager で作成したアプリケーション ユーザの名前を入力します。ユーザ名では、大文字と小文字が区別されることに注意してください。
- ステップ 5** [CTI 電話アクセス パスワード (CTI Phone Access Password)] フィールドに、アプリケーション ユーザのパスワードを入力します。
- ステップ 6** [保存 (Save)] を選択します。
-